



### ★月を照らす地球の光★ 「地球照」って見たことある？

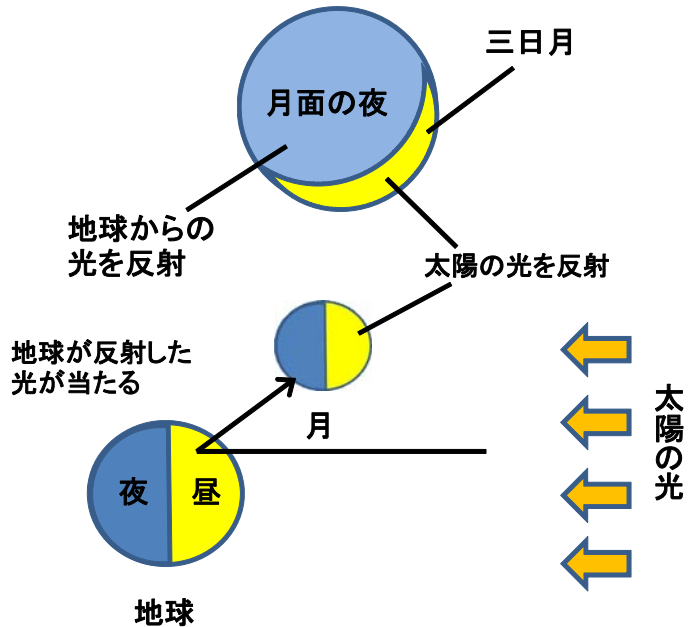
夕方に見える三日月の影の部分、右の画像のように、うっすらと見えることがあります（下の図の月面の夜という部分にあたります）。これは、地球照（英名 "Earthshine"）とよばれ、地球が反射した太陽の光が、月面の夜の部分を照らしているものです（西洋では、「新しい月に抱かれた古い月」とも呼ばれているそうです）。この現象は、一般に冬のほうが見えやすいものです。空気の澄んだ天気の良い日で、月の高度が高いときに見ることができます。



地球照 (2010.11.9)

地球照は、ちょうど地球の夜が月明かりで照らされるのと同じことで、立場を逆にして考えてみるとよくわかります。

また、地球の大きさは月よりも4倍近く大きく、また大気があるために反射率もずっと高くなります（月が0.07、地球が0.3）。このため月から見た地球は、地球から見た月よりも75倍ほど明るく見えます。地球から見た満月もとてもまぶしく見えるのに、これだけ明るければ月の夜の部分を照らすことは十分可能です。さあ、夜空の月を見上げてみませんか？



(文責：玉村かおり)